

令和3年度「日本赤十字社」 会費及び寄付金の納付報告

赤十字の活動は、皆様からの善意（会費や寄付金）により行われています。坂井市地区においても、毎年5月の赤十字運動月間にあわせて、赤十字運動推進のために会費の募集を行っております。区長様をはじめ、関係各位のご協力により、市地区窓口や街頭募金で受け付けました会費等は、下記のとおりです。

●令和3年度会費額 10,624,861円

全額、日本赤十字社福井県支部へ納付いたしました。

皆さまからの深いご理解と多大なご協力を賜り、ありがとうございました。

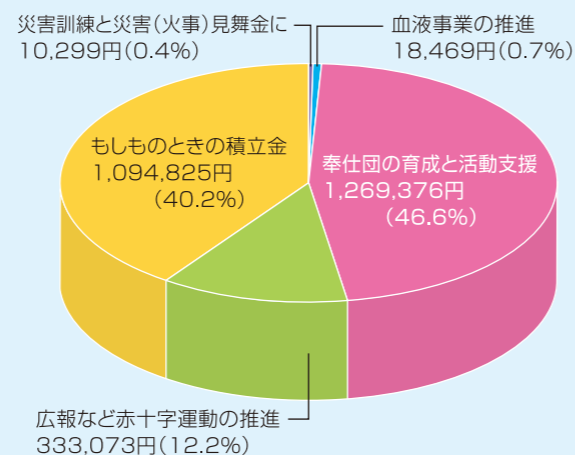


令和3年度「日赤坂井市地区」 決算報告

収入合計 2,726,042円

内訳／県支部交付金 1,734,000円
前年度積立金 992,033円
預金利子等収入 9円

支出合計 2,726,042円



日本赤十字社坂井市地区広報 あなたの街の赤十字

No. 16
2023.3.1



日本赤十字社坂井市地区長
坂井市長 池田 禎孝

ごあいさつ

市民の皆さまには、平素より赤十字の活動資金や災害義援金等への温かなご支援を通して、赤十字活動の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、県内各所におきまして大雨による大きな自然被害が発生するなど、災害がいつ身近なところで発生してもおかしくないということを痛感いたしました。

災害が発生した場合の避難や復旧には、行政と地域住民との連携が欠かせませんが、その際には皆さまからいただきました日赤会費は、避難所の運営や避難者の支援などに役立てられ、被災した方々の大きな支えとなります。

今後も赤十字活動を通して、安全で安心な地域づくりに取り組んでまいりますので、引き続き、市民皆さまからのご理解やご支援等をいただきますよう、お願い申し上げます。

坂井市赤十字奉仕団は結成15周年を迎えました



令和4年3月16日にハートピア春江大ホールにおいて、坂井市赤十字奉仕団結成15周年記念式典を挙行了しました。式典には関係者や団員など約200人が参加し、定池りゆ子委員長の式辞の後、結成15周年記念特別表彰として、赤十字活動に尽力された元委員長の平木多津子氏と澤崎悦子氏へ感謝状が贈られました。

また、結成15周年記念事業として、ハイゼックスを使った非常食レシピ集の作成を行ったほか、結成15周年記念誌も発行し、今後も団員が一致団結して赤十字精神に基づく奉仕活動をより一層推進していくことへの思いを強くしました。



発行元：日本赤十字社坂井市地区 坂井市赤十字奉仕団
〒919-0592 坂井市坂井町下新庄1-1 TEL 50-3041 (坂井市役所社会福祉課)

令和4年度受付 「災害義援金」等報告

～ご協力ありがとうございました～

- 令和4年8月3日からの大雨災害義援金 372,502円
- 令和4年台風15号災害義援金 950円
- 中東人道危機救援金 610円
- ウクライナ人道危機救援金 1,411,267円
- 2022パキスタン洪水救援金 1,100円
- NHK海外たすけあい 130,000円

(令和5年1月31日現在)

皆さまからご寄付いただきました義援金等は、日本赤十字社福井県支部を通して送金し、それぞれの地域で有効に活用させていただきました。



義援金を池田地区長へ
届けました



災害義援金
街頭募金の様子

献血へのご協力をお願いします!!

輸血などに必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えず皆様の献血協力が必要となります。

健康なあなたの血液で、必要としている患者さんの尊い命を救うことができます。ぜひともご協力ください。

【献血ができる場所】

- 献血ホールいびき（定休日は金曜日です）
福井市月見3丁目3番23号 TEL0776-36-0221
※献血予約専用ダイヤル 0120-291-321
- 献血バス
運行スケジュール、詳細等は下記のホームページでご確認ください。



福井県赤十字血液センター 検索

令和3年度 業務功労表彰

長年にわたり奉仕団活動に従事した団員43名が表彰を受けました。20年以上活動されている方に贈られる金色有功賞を受賞されたのは以下の10名の方々です。今後ますますのご活躍をお願いいたします。

岩本 柳子 黒田 美智子 斉藤 規子
坂井 洋子 竹内 恵美子 竹内 忍
長橋 ミネ子 成瀬 峰子 西畑 芳子
福山 喜美枝

(敬称略)



坂井市赤十字奉仕団
委員長 定池りゆ子

結成15周年を迎えて

坂井市赤十字奉仕団は、昨年、設立15周年を迎え、記念式典を挙げるとともに、これまでの歩みを記した記念誌を発行することができました。これもひとえに、赤十字活動をご理解、ご支援をいただいています市民の皆さま方や奉仕団員の方々のお陰であると、心から感謝申し上げます。

令和4年度は、県内において大きな豪雨災害があり、国際的にはウクライナ人道支援を行うなど例年にない活動を行いました。またコロナ禍で活動が制約されることもありましたが、「人間を救うのは、人間だ」との赤十字スローガンを実践すべく、できることを少しでもという思いで活動に取り組んできました。

私達赤十字奉仕団は、災害等の非常時に人々が命を守り暮らしを守ることへの備えを第一に、日々研鑽を重ねてまいりますので、今後とも変わらぬご理解、ご支援をお願い申し上げます。

坂井市赤十字奉仕団

市赤十字奉仕団は結成15周年を迎え、記念事業として記念式典を挙行し、記念誌を発行しました。(表紙写真) また、市三役や市議会議員の方々にも入団していただ

いたことで、今後の活動の励みとなっています。

8月には大雨で被災した地域への義援金募金活動を行い、建物等の清掃作業に役立ててもらうため古タオルを集めて南越前町の災害ボランティアセンターへ送りました。

11月に開催したボランティア基礎研修会では、初の試みとなる避難所設営講習を行いました。市安全対策課職員の指導を受けながら、避難所で使われる不織布の間仕切り部屋や段ボールベッドなどを作り、併せて救急法の講習を受けました。

また、毎年、市内小学校での防災合宿に協力しているほか、年間を通して県赤十字血液センターが実施する献血事業で市内18か所の協力事業所において、年間30回以上協力をしています。



避難所における間仕切り等設置訓練



収集した古タオルを大雨災害被災地へ



議員も協力して海外たすけあい募金



市内小学校防災合宿に協力



献血事業の協力



健康教室



研修旅行

三国分団では、災害時に備え救急法、炊き出し、健康支援などの研修会を開催し、団員の資質向上と親睦を深めるために研修旅行も実施しております。4月には健康体操の講座を開催しました。9月には炊き出しの研修として、ハイゼックスを使ってカレーライスと蒸しパンを作り試食しました。また、みくに未来幼稚園にて、親子と防災教室を開き、非常食セットを作りました。11月には研修旅行を実施し、人道の港ムゼウムでは、日赤が大きく関わったことを学び、日赤奉仕団の活動の継続の大切さを痛感しました。

地域の皆様、日赤奉仕団に入団しませんか。いつでも歓迎いたします！



炊き出し研修



幼稚園親子防災教室

三国分団

丸岡分団

令和4年度は奉仕団体として少し視野を広げ、各地区の団員のみで地元のコミュニティセンターにて非常食作りの研修をしました。その時の写真が地区の広報紙に掲載されたことで、奉仕団活動のことが広く認知され、区長会、福祉委員さんと団員が共に、ハイゼックス調理実習や災害グッズの作り方、救急法(三角巾使用)等の研修を実施しました。この研修により地域の中に溶け込めた気がします。

これを機に奉仕団員として「人間を救うのは、人間だ」のスローガンのもと“救い救われる”地域共生社会を目指し、他団体のお力添えをいただき、活動していきたいと思ひます。



一日研修旅行



区長会・福祉委員さんとの研修(炊き出しハイゼックス、災害グッズ作り)



団員のつどい



研修旅行

コロナ禍で人数制限の中、10月に研修旅行を実施しました。初めて参加した団員から、皆さんに温かい言葉をかけられとても嬉しく思うと同時に、一緒に活動する意義も痛感したと聞き、団員と一緒に活動する重要性を感じました。

また11月には、南部・中部・東部・北部の団員が集まり、心肺蘇生とAEDの使い方の研修をしました。何回研修を受けても、いざと言う時に率先して行動できるだろうか不安はつきものです。しかし、皆さんから回を重ね復習する事で自信に繋がると言われ、研修の大切さを団員一同再確認する良い機会になりました。



心肺蘇生とAED研修



春江分団研修会(健康体操)



春江分団

坂井分団

団員129名、人道と博愛の精神を礎に、先輩達が築いてきた活動を大切にしながら活動しています。今年度は団員の資質向上と親睦を兼ねた日本赤十字社福井県支部や朝倉氏遺跡博物館等の研修旅行、非常食や防災グッズの団員講習会、地域避難訓練の非常食作りなどを実施。また、空き缶リサイクル活動で得た収益金で、災害被災地への義援金やこども園への絵本寄贈、一人暮らし高齢者への慰問品寄贈を行うなど地域福祉活動も行っています。楽しく、やりがいのある活動です。いつでも団員募集中！



地域避難訓練炊き出し



分団講習会



視察研修(福井県支部)



絵本の贈呈式

新入団員を募集しています！ 私たちと一緒に楽しく活動してみませんか？

お問合せは、事務局(坂井市役所社会福祉課内) ☎0776-50-3041 までお気軽にどうぞ！